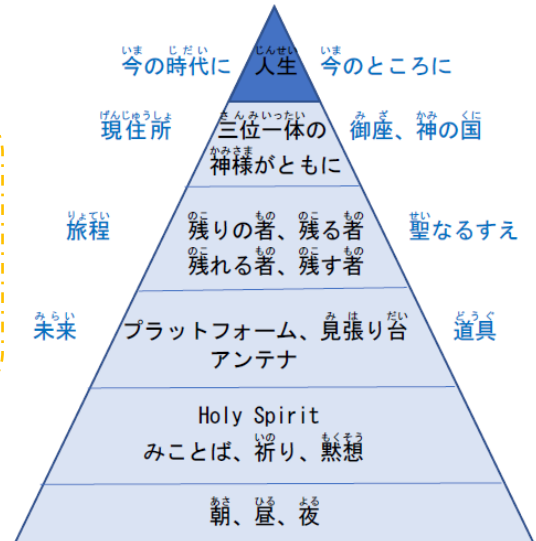


三位一体の神様がともにおられ、私たちを通して契約の旅程をともに歩んでくださり、未来を生かす道具として用いてくださっているということです。私自身がなにかができるのではなく、神様がすべてを備えてくださっていること、それが9月の学院福音化のメッセージの核心の内容です。



1 課 イエス様の質問 (マタイ 16:13-20)

フォーラムの内容：根本を尋ねる質問

マタイ 16:13-20

- 13 さて、ピリポ・カイザリヤの地方に行かれたとき、イエスは弟子たちに尋ねて言われた。「人々は人の子をだれだと言っていますか。」
- 14 彼らは言った。「バプテスマのヨハネだと言う人もあり、エリヤだと言う人もあります。またほかの人たちはエレミヤだとか、また預言者のひとりだとも言っています。」
- 15 イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」
- 16 シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」
- 17 するとイエスは、彼に答えて言われた。「バルヨナ・シモン。あなたは幸いです。このことをあなたに明らかに示したのは人間ではなく、天にいますわたしの父です。」
- 18 ではわたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。ハデスの門もそれには打ち勝てません。」
- 19 わたしは、あなたに天の御国のかぎを上げます。何でもあなたが地上でつなぐなら、それは天においてもつながれており、あなたが地上で解くなら、それは天においても解かれています。」
- 20 そのとき、イエスは、ご自分がキリストであることをだれにも言ってはならない、と弟子たちを戒められた。



13節のイエス様の質問は、私たちに質問されていることです。
「人々は人の子をだれだと言っていますか。」

そして、そのあと、15節でイエス様は質問をされます。
「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」

このように、イエス様が2回質問をされたのは、単にその答えを聞きたくて質問をされたのではなく、イエス様がなにかの意図をもって尋ねられたのです。

その中に「根本を尋ねる質問」があることを、私たちは見るべきです。

では、どのような根本を見るべきなのでしょう。

この質問の中には3つのことがあります。

①神様が唯一の神様であること

②イエスが神の子キリストであること

③人間はすべての人が罪人であって、自分からはイエスをキリストだと告白することはできない

ということです。

この3つのことを弟子たちに分からせるために、イエス様は弟子たちに質問をされました。

つまり、私たちにイエス様は、この3つのことを分からせるために質問をされているのです。

マタイ 16 章には、パリサイ人やサドカイ人という人々のことも出て来て、

イエス様についてまちがった答えをする人々が出て来ます。

それらの人々がすべて「私」なのです。

イエス様は光としてこの世に来られたのに、この世はその光を知らず、分からず、受け入れませんでした。

(ヨハネ 1 章)

人間は、イエスがキリストであることは、自分自らは絶対に知ること、悟ること、告白することは

できません。では、ペテロが答えたのは、为什么呢。



ペテロの答えに、イエス様が言われました。

17節「バルヨナ・シモン。あなたは幸いです。このことをあなたに明らかに示したのは人間ではなく」つまり

り、ペテロが自分でその告白をしたわけではありません。だれから聞いて、人間的にそれを悟って告白したのではないのです。「天にいますわたしの父」が、それを告白できるように、イエスがキリストであることを悟ることができるようにしてくださったのです。



Ⅰコリント 12:3

・・・聖霊によるのでなければ、だれも、「イエスは主です」と言うことはできません。

ここで黙想することができます。

みなさんは、1と2と、どちらだと思^{おも}いますか。

1. 私^{わたし}たちがイエス様^{さま}を信^{しん}じて受け入^うれたから、聖霊^{せいれい}様^{さま}が入^{はい}った
2. 聖霊^{せいれい}様の働^{はたら}きによって、イエスがキリストと告白^{こくはく}して受け入^うれた

2. が正解^{せいかい}です。

ローマ 3:10・・・「義人^{ぎじん}はいない。ひとりもない。

3:23 すべての人は、罪^{つみ}を犯^{おか}したので、神^{かみ}からの栄^{えい}誉^よを受^うけることができず、

人間^{にんげん}はすべての人^{ひと}が罪^{つみ}から始^{はじ}まります。

聖霊^{せいれい}様の働^{はたら}きによって、創造^{そうぞう}の前^{まえ}から選^{えら}ばれた人^{ひと}には、聖霊^{せいれい}の導^{みちび}きと働^{はたら}きによって、イエス・キリストを告白^{こくはく}することができるようにしてもら^{もら}えるのです。

まちがえないようにしましょう。

わたし じぶん しんこう も
私^{わたし}たちが自分^{じぶん}で信仰^{しんこう}を持^もったのではありません。

ヘブル 12:2

「信仰^{しんこう}の創始^{そうし}者^{しゃ}であり、完成^{かんせい}者^{しゃ}であるイエス・・・」

と書^かいてあるとおり、信仰^{しんこう}はイエス様^{さま}から来^くるのです。

わたし うち
私^{わたし}たちの内^{うち}からできるのではありません。



さいしょ さんみいつたい かみさま わたし
最初^{さいしょ}から三位一体^{さんみいつたい}の神^{かみ}様^{さま}が私^{わたし}たちとともにおられ、

アダムによって罪人^{つみびと}になっ^なってしまったのですが、

イエス・キリストの十字架^{じゅうじか}によってすべての問題^{もんだい}が解決^{かいけつ}され、

わたし せいれいさま はたら
私^{わたし}たちに聖霊^{せいれい}様が働^{はたら}いてくださるからこそ、私^{わたし}たちはイエスを主^{しゅ}であることを告白^{こくはく}でき、

せいれいさま うち はい
聖霊^{せいれい}様が内^{うち}に入^{はい}ってくださり、

ただイエス・キリストと神^{かみ}の国^{くに}を現^{あらわ}す道具^{どうぐ}として用^{もち}いられることができるのです。